

生駒市ごみ減量市民会議小明台自治会懇談会 記録（要旨）

1. 開催日時 平成29年1月9日（月・祝）午後6時00分～7時15分

2. 場 所 小明台東集会所

3. 次第

I. 開会

①右馬ノ自治会長 挨拶

②ごみ減量市民会議メンバー紹介

③坂本座長 挨拶

II. 「燃えるごみ減量に向けて」説明(パワーポイント)

追加資料 生駒市衛生社「スマートごみ分別でエコライフ」

III. 懇談

4. 出席者（敬称略）

【自治会員】 約30名

【委員】 坂本剛伸、藤堂宏子、永野洋子、田中勝久、小山忠昭、山口昭夫、藤中章夫、寺井孝幸

【事務局】 吉川(環境保全課長)、竹本(環境保全課課長補佐)、西井(環境保全課事業係長)

5. 懇談会内容（要旨）

●「燃えるごみ減量に向けて」説明

※パワーポイントにより説明

●懇談

有料化で燃えるごみ量は減ったかどうか

※有料化でごみが減った人に挙手を求めたところ数名の挙手（5～6名）があった。

※有料化でごみが増えたという人に挙手を求めたところ挙手はなかった。

※あまり変わらないという人に挙手を求めたところ、挙手はなかったが、あまり変わらないと考える人が多いように思われた。

ごみの出し方について

【質問】

[プラスチック製容器包装]

Q. サラダ油・シャンプーのプラスチック製容器は、汚れているが、プラごみ（プラスチック製容器包装、以下「プラごみ」とする。）で出せるのか。

A. 洗ってもらえば出してもらうことも可能だが、水を使うことで水資源の無駄使いになるので燃えるごみとして出して貰う方が好ましい。

サラダ油・シャンプーのプラスチック製容器は、ひっくり返して1日ぐらい置いてもらって液がたれない状態になれば、口を拭いてもらえば洗わなくてもそのまま出してもらうことができる。

Q. CD・CDケースは、容器や包装ではないので燃えるごみでしか出せない。集めた後のごみの処理の仕方ですらなっていると理解しているが、もう少しそこを変えられな

いのか。

- A. CD・CDケースが「プラごみ」で出せないのは、処理の方法ではなくて法律の関係で決まっている。同じプラスチックなので本来は同じ処理が出来るが容器包装リサイクル法によっていける物といけない物に分かれている。あくまで「プラごみ」は、容器や包装ごみのプラスチック製に限定されていることを理解いただきたい。詳しいことはお渡しした資料で生駒市衛生社さんの「スマートごみ分別でエコライフ」を見ていただければ「プラごみ」について分かりやすく書かれているので確認いただきたい。

【ご意見】

汚れた「プラごみ」が残される機会が増えている。高齢化になって、奥さんが亡くなられて残されたご主人などは、ごみ出しができない。ごみの出し方の広報を徹底してほしい。汚れた「プラごみ」は徹底して洗って出して貰うよう書いてほしい。

[ミックスペーパー]

Q. 紙製の料理酒の容疑で裏に銀紙のようなものが付いているものは、牛乳パックやミックスペーパーで出してよいのか。

A. 裏に銀紙のようなものが付いているものは、リサイクル出来ないので、牛乳パックやミックスペーパーではなく、燃えるごみとして出してほしい。

Q. ミックスペーパーは、紙袋に入れて出してよいのか。

A. 紙袋に入れて出してもらっても良い。ただし、飛び散らないようにテープで止める等工夫してください。

Q. ミックスペーパーを再処理するには費用が多くかかるのではないのか。

A. ミックスペーパーは、雑誌と一緒に処理されるが、ミックスペーパーだけが処理が困難というわけではなく、問題はない。

Q. シュレッダーごみは、燃えるごみの日に資源ごみとして出せるのか。

A. 集団資源回収でも業者によっては出せる場合がある。集団資源回収で出せない場合は、燃えるごみの日にシュレッダーごみだけを透明・半透明の袋に入れて生ごみの横に出してもらえば市で収集する。

【ご意見】

シュレッダーごみを分別して収集できることが十分理解されていないと思うのもっとPRすべきだ。

[キエーロ]

Q. バクテリアは危なくないのか。

A. 土の中にあるものなので危なくはない。キエーロの原理は、土の中に生ごみを入れて混ぜておけば、土地の中にいる普通のバクテリアが生ごみを食べて分解してくれるというものだ。お金がかかるものではなく、ほっておいても自然に分解するものを効率的にやろうというものです。ただ、若干、手間はかかります。

【ご意見】

モニターでも募集されたら、今日の参加者からも参加するかもしれない。

[その他]

Q. スプレー缶に穴を空けなくても出して良いとのことだが、収集作業が危険と思うので、空けずに出せない。ほんとうに穴をあけなくて出してよいのか。

A. 穴を空けたものは収集しないということではない。室内でスプレー缶の穴あけ作業をしていて、火災等の事故が発生した事例があり、市民に危険が及ばないように穴を空けなくても回収することにした。ただ、中味が入っている場合は別に処理するので、「中身が入っています」と記載した紙を貼って別の袋に入れて出してほしい。

Q. 小型家電回収ボックスの入口をもう少し大きくできないのか。

A. 小型の家電を対象としているので、大きくすることは出来ない。意外に大きいもの(アイロン・ドライヤー・ノートパソコンやビデオデッキ等) も入るので利用いただきたい。ただし、テレビは対象外なので入れないでください。

Q. 小型家電回収ボックスを図書会館にも設置したとのことだが、何時から設置したのか。

A. 1月から設置した。図書会館・たけまるホール(旧中央公民館)・鹿ノ台ふれあいホール(旧鹿ノ台分館)の3ヶ所で増設し、次の広報誌にも載せる。現在、6カ所(既設の市役所・北コミ・南コミを含め。)に設置している。

【ご意見】

燃えるごみを減らす努力を市民がしているが、プラごみを洗って出すにしても水道代等の経済的な負担や手間を市民に掛けている。経済的な負担の調査はしているのか。そのような経済的な負担増も考慮して、どう分別すればより効率的かを提案していかないと協力する体制にはなり難いのではないか。キューロにしても補助はあってもただではない。

生ごみの処理について

【実践例の紹介】

※参加者に生ごみ減量で実践していることを確認したところ次の発言があった。

- ・流しで三角コーナーに生ごみを入れて一晩置いて水を切っている。
- ・大根やかぶらで漬物をつくるときに大量の皮が出るので、台所の横に1週間干して量を減らしている。

※土で埋めて処理している人を確認したが、該当者はおられなかった。

※電気式を使っている人を確認したが、該当者はおられなかった。

※キューロ等の生ごみ処理器の利用者はおられなかった。

最後に

最後に今日の懇談会で色々意見交換をさせていただいて、ミックスペーパー等を含めてもう少し分別しようかと思う方に挙手を求めたところ、大多数の方の挙手があった。